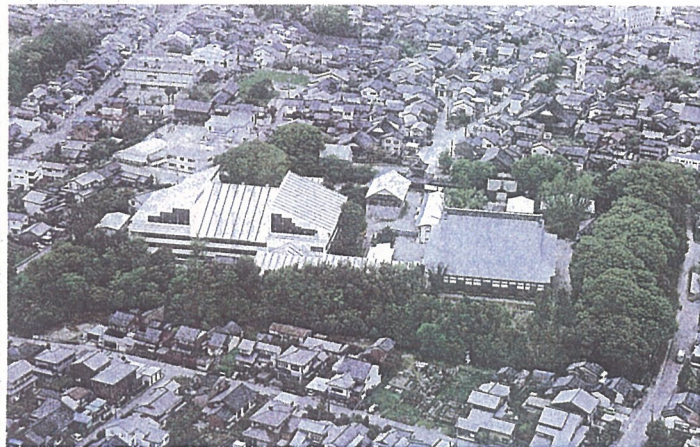


先人の遺産に磨きを

高岡「歴史都市」認定

国の認定を受けた歴史的風致維持向上計画には、伝統を生かしたまちづくりを目指す28事業が盛り込まれている。歴史都市として文化的な価値を高めることはもちろん、2014年度の北陸新幹線開業をにらみ、歴史資産に磨きをかけて観光振興に生かそうという狙いがある。

20年度までの計画期間のうち、新幹線開業までの期間は中心街の観光地周辺での取り組みを重点的に進める。新高岡駅と瑞龍寺を結ぶ道路の整備、山町筋での高岡御車山会館の建設、山町筋や金屋町周辺での道路舗装と無電柱化工事の拡大などだ。



重点区域「伏木・吉久地区」に含まれる高岡市伏木古国府の勝興寺。本堂(右)は修復を終え、現在は本坊(白く覆われた部分)の修復が進んでいる



重点区域となった「旧高岡町往来地区」の高岡市金屋町。石畳が敷かれ千本格子の家が並ぶ

新幹線開業へ観光振興

「市民の宝物が国のお墨付きをもらった」。高岡市が国の「歴史都市」認定を受けた8日、地元関係者からは歓迎の声が上がった。国宝・瑞龍寺や山町筋、金屋町の建造物群をはじめ、全国に誇る工芸技術や魅



宇宙服姿で、発射台の周りを一周した古川聡。7日夜、カザフスタンイコヌール宇宙基地

力あふれる祭礼が残る高岡。関係者は先人たちが築いた遺産の数々が評価を受けたことを喜ぶとともに、今後のまちづくりへの決意を新たにしている。

【1面に本記】

高岡御車山保存会の田井佳夫会長は「御車山会館での展示期間などの課題について協議を進めていきたい」と話し、金屋町まちづくり協議会の般若陽子会長は「観光客をおもてなしの心で迎えられるよう取り組みたい」と気を引き締めた。

傷みが見られる瑞龍寺法堂や禅堂の屋根などは16年度まで、国重要文化財・勝興寺の大広間などは17年度までに修理し、文化財としての価値を高めていく方針だ。

瑞龍寺の四津谷道宏副住職は「屋根の修理によって、寺の魅力がアップするはずだ。新高岡駅からの道路整備

で、新幹線利用客が訪れることを期待したい」と語った。

勝興寺まちづくり協議会の山崎孝之会長は「修復を進め、高岡の宝として未来に残していきたい。寺を中心とし伏木エリアの活性化も目指す」と意気込んだ。

計画には銅器と漆器の後継者育成や、高岡御車山祭と伏木曳山祭の山車の修理といった事業も含まれている。市観光協会の蒲田幸雄専務理事は「伝統的な祭礼は、金沢にない魅力。高岡らしい歴史や文化を前面に出し、魅力を層層磨いて観光客誘致につなげたい」と力を込めた。

ローヤル
や身長を本
より片仮名
が早かった



遼クン無

国際第



際運転免許証
無効だと知ら
転していたこ
った。

父の勝美氏
石川選手は2
に米国の運転
転免許証を取
国した。20
れた道路交通
免許証は海外
月以上滞在し